

へきしんディスクロージャー

2015年度第3四半期(平成27年12月末現在)

当金庫の 2015年度第3四半期の 業況をお知らせいたします。



平成27年度上半期経営報告会の開催(11月19日)



経営報告の様子

スギ薬局富士松店にATMコーナーを新設(12月1日)



パロー安城日の出店にATMコーナーを新設(12月17日)

元株式会社タニタ代表取締役社長
谷田大輔氏による基調講演

当金庫の概要(平成27年12月末現在)

創	業	昭和25年10月25日
預	金	1兆9,288億円
貸	出	金
出	資	金
会	員	数
店	舗	数
駐	在	員
店	舗	外
役	職	員
長	期	発
行	体	格
付		

開示項目

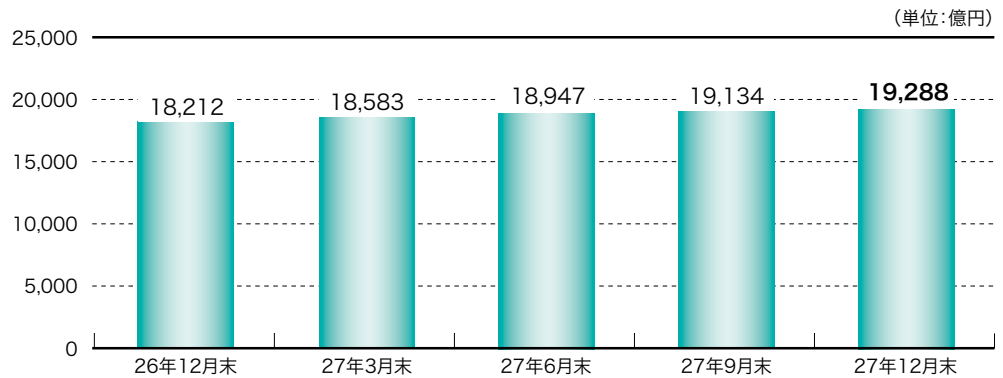
- 預金・貸出金の状況
- 貸出金業種別内訳
- 金融再生法に基づく開示債権
- 有価証券の時価情報
- トピックス

(注1)本資料に掲載している計数は、会計監査人の監査を受けておりません。
(注2)本資料に掲載している計数は、単位未満を切り捨てて表示しています。

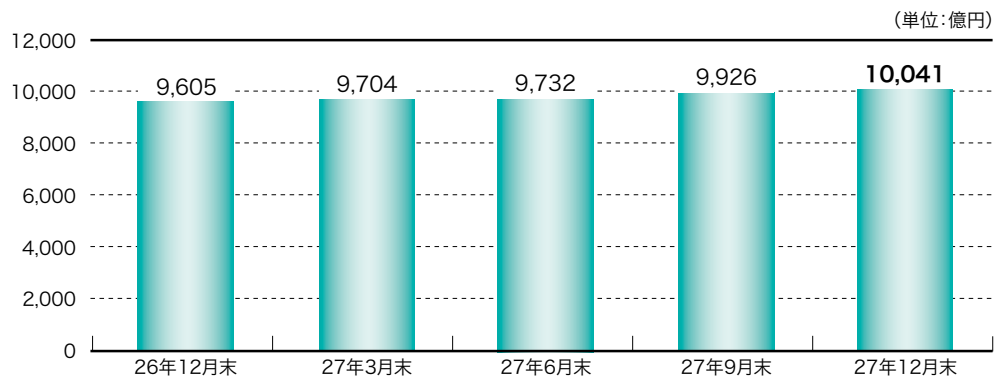
預金・貸出金の状況

地域の皆さまのご愛顧により、安定した経営規模で推移しています。貸出金残高は1兆円を達成いたしました。

預金積金残高の推移



貸出金残高の推移



貸出金業種別内訳

地域の皆さまからお預かりした大切なご預金は、地域のさまざまな業種の皆さまにご利用いただいています。

業種別貸出金残高の推移

(単位: 億円)

業種	26年12月末	27年3月末	27年6月末	27年9月末	27年12月末	
					貸出金残高	構成比
製造業	1,505	1,529	1,528	1,582	1,590	15.8%
不動産業 (うち個人による貸家業)	1,748 (1,275)	1,786 (1,295)	1,807 (1,309)	1,842 (1,337)	1,860 (1,334)	18.5% (13.2%)
サービス業	983	1,010	1,013	1,050	1,059	10.5%
卸売・小売業	788	770	763	786	799	7.9%
建設業	554	551	521	543	559	5.5%
個人	2,947	2,992	3,031	3,068	3,121	31.0%
その他	1,076	1,061	1,067	1,052	1,050	10.4%
合計	9,605	9,704	9,732	9,926	10,041	100.0%

(注) 個人とは、会社にお勤めのお客さまなど、非事業者のお客さまを指します。

へきしんディスクロージャー

2015年度第3四半期(平成27年12月末現在)

金融再生法に基づく開示債権

不良債権については、地域経済への影響を十分に考慮しつつ減少に努めています。

金融再生法開示債権の状況

(単位:億円)

	26年12月末	27年3月末	27年6月末	27年9月末	27年12月末
金融再生法ベースの不良債権(A)	375	344	333	323	321
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	34	40	38	37	36
危険債権	264	230	223	214	214
要管理債権	76	72	71	71	69
正常債権	9,261	9,386	9,428	9,636	9,755
合計(B)	9,636	9,730	9,762	9,959	10,077
不良債権比率(A)/(B)	3.90%	3.54%	3.42%	3.25%	3.19%

(注)平成27年12月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しています。債務者区分は、平成27年9月末時点における当金庫自己査定による債務者区分を基準としています。ただし、10月1日から12月31日までに倒産、不渡り、延滞等の客観的な事実並びに内部格付による債務者区分の変更等があった債務者については、当金庫の定める基準に基づき債務者区分を見直すことにしています。従って、平成27年9月末の計数とは算出方法が異なるため、計数は連続していません。

債務者区分と債権区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権	破綻先・実質破綻先に該当する債務者に対する債権の合計額
危険債権	破綻懸念先に該当する債務者に対する債権の合計額
要管理債権	貸出条件緩和債権及び3カ月以上延滞している債権の合計額
正常債権	上記いずれにも該当しない債権

※当金庫は、債務者に対する債権のうち、回収可能性がないと判断した部分について、直接貸借対照表から減額する「部分直接償却」を実施しています。(なお、6月末、12月末については、当該年度分の部分直接償却を実施していません。)

有価証券の時価情報

1. 売買目的有価証券

(単位:百万円)

種 類	平成27年12月末		
	取得原価	時 価	差 額
国 債	—	—	—
地方債	34	34	△ 0
合 計	34	34	△ 0

(注)時価は、期末日における市場価格等に基づいています。

2. 満期保有目的の債券

(単位:百万円)

	種 類	平成27年12月末		
		取得原価	時 価	差 額
時価が取得原価を超えるもの	地方債	—	—	—
	社 債	225	227	2
	その他	2,000	2,008	8
	小 計	2,225	2,235	10
時価が取得原価を超えないもの	地方債	—	—	—
	社 債	—	—	—
	その他	1,000	997	△ 2
	小 計	1,000	997	△ 2
合 計		3,225	3,233	8

(注1) 時価は、期末日における市場価格等に基づいています。

(注2) 「その他」は外国証券です。

(注3) 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めていません。

3. 子会社・子法人等株式及び関連法人等株式

— 該当ありません。

4. その他有価証券

(単位:百万円)

	種 類	平成27年12月末		
		取得原価	時 価	差 額
時価が取得原価を超えるもの	株 式	3,140	8,342	5,201
	債 券	559,091	576,249	17,158
	国 債	82,959	86,083	3,123
	地方債	195,892	202,601	6,708
	社 債	280,239	287,565	7,325
	その他	37,106	38,979	1,873
小 計		599,338	623,571	24,233
時価が取得原価を超えないもの	株 式	3,429	3,034	△ 394
	債 券	20,923	20,775	△ 148
	国 債	2,019	2,007	△ 12
	地方債	3,999	3,992	△ 7
	社 債	14,904	14,775	△ 128
	その他	25,508	25,215	△ 292
小 計		49,860	49,026	△ 834
合 計		649,199	672,597	23,398

(注1) 時価は、期末日における市場価格等に基づいています。

(注2) 「その他」は投資信託・外国証券等です。

(注3) 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めていません。

5. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券 (単位:百万円)

区 分	平成27年12月末
子会社・子法人等株式	908
非上場株式	980
合 計	1,889

トピックス(平成27年10月1日~12月31日)

10月1日	株式会社山田エスクロー信託と業務提携契約を締結
10月1日	独立行政法人日本貿易保険と業務提携契約を締結
10月5日	碧南市中小企業支援業務提携を締結
10月16日	「笑顔の定期2015秋冬」の取扱開始
10月27日	株式会社日本格付研究所(JCR)より長期発行体格付「A+」を据置取得(11年連続)
10月30日	安城市市民協働推進基金へ寄附
11月5日	「地域密着型金融の取組状況(平成27年4月~平成27年9月)」を公表
11月10日	第11回「へきしんグローバルセミナー」を開催
11月10日~	「福岡・山口の世界遺産をめぐる旅」観光旅行を実施
11月13日	「金融円滑化にかかる取組状況(平成27年9月末現在)」を公表
11月16日	東端支店を新築移転オープン(安城市東端町鐘鋳場36番地6)
11月18日	社会福祉法人安城市社会福祉協議会へ福祉車両を寄贈
11月19日	「平成27年度上半期 経営報告会」を開催
11月24日	「へきしん2015年度半期ディスクロージャー」を発行
12月1日	スギ薬局富士松店にATMコーナーを新設
12月7日	新店舗「ナゴヤドーム前支店」をオープン(名古屋市東区古出来二丁目9番15号)
12月10日	「平成27年度 会員アンケート」の結果公表
12月17日	パロー安城日の出店にATMコーナーを新設
12月17日	中日新聞「年末助け合い運動」で募金を実施
12月29日	貸出金残高1兆円を達成



安城市市民協働推進基金へ寄附
(10月30日)



「福岡・山口の世界遺産をめぐる旅」観光旅行を実施
(11月10日~)



安城市社会福祉協議会へ福祉車両を寄贈
(11月18日)



中日新聞「年末助け合い運動」で募金を実施
(12月17日)

当金庫では、主要な経営情報を四半期ごとに開示しております。今後とも、積極的な情報開示に努めてまいります。